



さくらだより



令和8年3月発行

次第に寒さも和らぎ、春を告げる草花が芽吹き始め、いよいよ卒園の時期がやってきました。これまでのお子さんの成長を振り返りますと、あそび・行事・活動を通して様々な経験をされ、そのことが自信に繋がりと、友だちと認め助け合う関係が築かれたように思います。ご家族の皆さんのあたたかいご理解・ご協力のもと、こうして3月を迎えることができましたことをありがたく、そして嬉しく思っています。就学へ期待を膨らませながら、残りの園生活も楽しく過ごしていきたいと思えます。



2月のさくら組の様子

2月といえば節分の日。2日に節分会があり、各クラスの製作したお面の紹介を聞いたり、節分にまつわる紙芝居を見たりしました。鬼のお面と、パンツを身に付けいよいよ鬼退治！鬼が登場すると驚いたり、涙が出るお友だちもおられました。「おにはそと！」「ふくはうちー」「一緒に戦おう」と一生懸命豆の代わりにカラーボールを投げておられました。最後には、鬼さんと仲良く握手をしたり抱っこをしてもらい、仲良く写真を撮ることができました。

バレンタイン・ひな祭りと行事に向けた製作をしました。バレンタインの製作では、初めて『三角6つ折り』という折り方をして切り絵に挑戦。斜めに角度をつけてから折る際に、「難しい」「もっと斜めに折る？」と話しながらも、お友だちや保育士に聞き諦めずに挑戦されました。開いてハートが繋がっているのを見ると、とても嬉しそうな表情のさくら組さんでした！

16日には、災害時対応訓練がありました。大きな災害があったときに備え、避難所の作り方や非常食について知るという目的がありました。避難所がどのような場所なのかお話をした後、1人1つ大きな段ボールに絵を描きました。何も描かれていない段ボールでも避難所は作れるけれど、「さみしい」「元気がでない」という思いから「見ていて元気になる絵をかく」と虹や遊んでいる絵などそれぞれ元気になる絵を描いておられました。描き終わると、段ボールと段ボールを養生テープでつなげ、避難所のように協力して6つの部屋を作りました。そのお部屋で、調理の先生が調理してくださった、レトルトのカレー、ハンバーグ、肉じゃがをお友だちと輪になった食べました！「おいしい」「お家で食べてみたことある」などお話ししながら楽しんで食べておられました。

いよいよ卒園式が近づき、一緒に過ごした楽しい日々が沢山思い出されます。沢山の人のあたたかく見守られながら、心も身体も大きく成長されました。卒園式は保育園生活を締めくくる最後の舞台です。大きく成長された姿をぜひご覧ください。



今月のねらい

- ☆自分で作った物や友だちと作った物など大切に使う。
- ☆言葉の使い方や相手への伝え方を考え新しい伝え方などを知る。



お知らせとお願い

- ・今月のお弁当の日は7日(土)、16日(月)です。
- ・14日(土)に卒園式を行います。詳細につきましては後日お知らせいたします。お子様の服装については自由ですが、靴下を履いて参加して頂きますようお願いいたします。ご質問がありましたら担任までお声がけください。